

2011/2012 競技種目別許可基準

(フリースタイルスキー／スキーハーフパイプ、スロープスタイル)

2011/2012 シーズンに関して、スキーハーフパイプ競技のFIS、NC、COC、WCへの参加許可基準は「海外FIS公認競技大会参加許可基準」に基づくものとする。WC参加許可申請について、参加選手及び引率責任者は所属都道府県スキー連盟会長の承認を得て、所属都道府県スキー連盟会長は所定の申請書の様式に「主な競技成績」を添えて、全日本スキー連盟へ参加許可申請をするものとする。

なお、WCにおけるコーチ(引率責任者)の帯同条件について、20歳未満の選手については、所属都道府県スキー連盟会長が承認した引率責任者の帯同を必須とする。20歳以上の選手について、引率責任者が帯同できない場合は選手間で代表者を決め責任者とし、所属都道府県スキー連盟会長の承認を得て全日本スキー連盟会長の承認を得ることとする。

《参照》

フリースタイル (ハーフパイプ/HP)	
申請可能な大会カテゴリー	F I S、NC、COC、WC
ポイント/ランキング基準	基準なし
申請書の提出期限	大会期日の2週間前までにSAJ必着。
その他の条件	<ul style="list-style-type: none"> ・過去にHP種目の競技大会参加経験があること。 ・初めてF I S大会に参加する選手は、過去の戦歴(参加大会名、時期、成績)をまとめたものを申請書と共に提出する。 ・申請に基づき強化委員会が参加可否を決定する。 ・コーチ(引率責任者)の帯同を条件とする。 ・参加許可申請時において、本連盟の事業にかかる負担金について未納金が無いこと。

フリースタイルスキースロープスタイル競技のFIS、NC、COC、WCへの参加許可基準を下記のとおり定める。

WC参加許可申請については参加選手及び引率責任者が所属連盟会長の承認を得るものとし、所属都道府県スキー連盟会長は所定の申請書の様式に「主な競技成績」を添えて、全日本スキー連盟へ参加許可申請をするものとする。

なお、WCにおけるコーチ(引率責任者)の帯同条件について、20歳未満の選手については所属都道府県スキー連盟会長が承認した引率責任者の帯同を必須とし、20歳以上の選手について、引率責任者が帯同できない場合は選手間で代表者を決め責任者とし、所属都道府県スキー連盟会長の承認を得て全日本スキー連盟会長の承認を得ることとする。参加選手、引率責任者は、所属連盟会長の承認を得た後、所属都道府県スキー連盟会長が全日本スキー連盟宛て参加申請をすること。

フリースタイル (スロープスタイル/SS)	
申請可能な大会カテゴリー	F I S、NC、COC、WC
ポイント/ランキング基準	基準なし
申請書の提出期限	大会期日の2週間前までにSAJ必着。

その他の条件	<ul style="list-style-type: none">・過去にS S種目の競技大会参加経験があること。・初めてF I S大会に参加する選手は、過去の戦歴（参加大会名、時期、成績）をまとめたものを申請書と共に提出する。・申請に基づき強化委員会が参加可否を決定する。・コーチ（引率責任者）の帯同を条件とする。・参加許可申請時において、本連盟の事業にかかる負担金について未納金が無いこと。
--------	--